



ペイントの使い方(基礎編1)

I. 写真(画像)サイズの変更や文字入力

ペイントで写真を加工するときによく利用する3つの基本的な使い方。

1. 写真のサイズを任意のサイズに変更する方法
2. 写真の必要な部分だけを使用する方法
3. 写真にテキスト文字を入れる方法

◎ 「ペイント」ソフトウェアの起動方法。

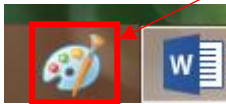
①キーボードの windows マーク  を押し、スタート画面から  をクリックして、アプリケーションソフトの一覧を表示する。

②アプリ一覧からペイントを右クリックする。

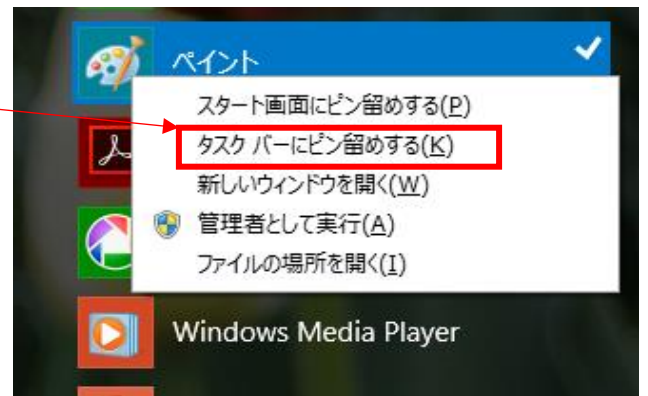
③「タスクバーにピン留めする」をクリックする。

④「デスクトップ」をクリックして戻る。

⑤表示下部のタスクバー位置に「ペイント」が追加される。



⑥ペイントをクリックすると、ペイントソフトが起動する。



1. 写真を任意のサイズに変更する方法

1) 写真をペイントに表示させる。

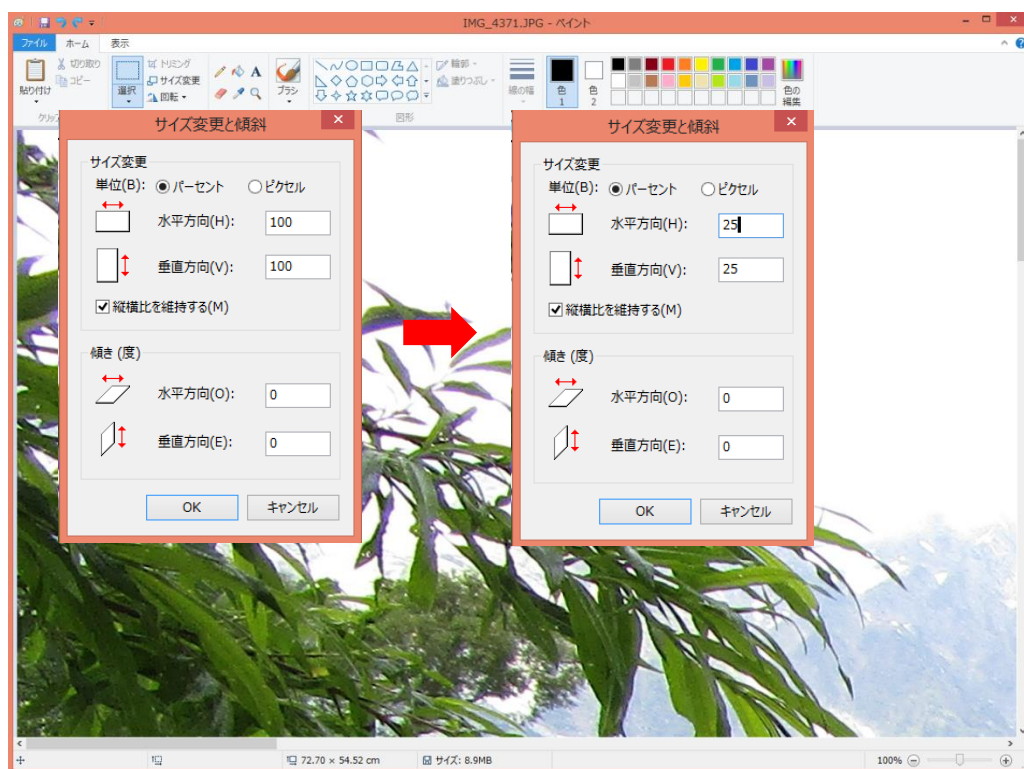
①「ファイル」タブをクリックする。

②「開く」をクリックする。

③編集する写真を選択する。

④「開く」をクリックする。

2) 縦横比を保持したまま任意のサイズに写真を変更する。



①リボン部「イメージ」項の「サイズ変更」をクリックする。

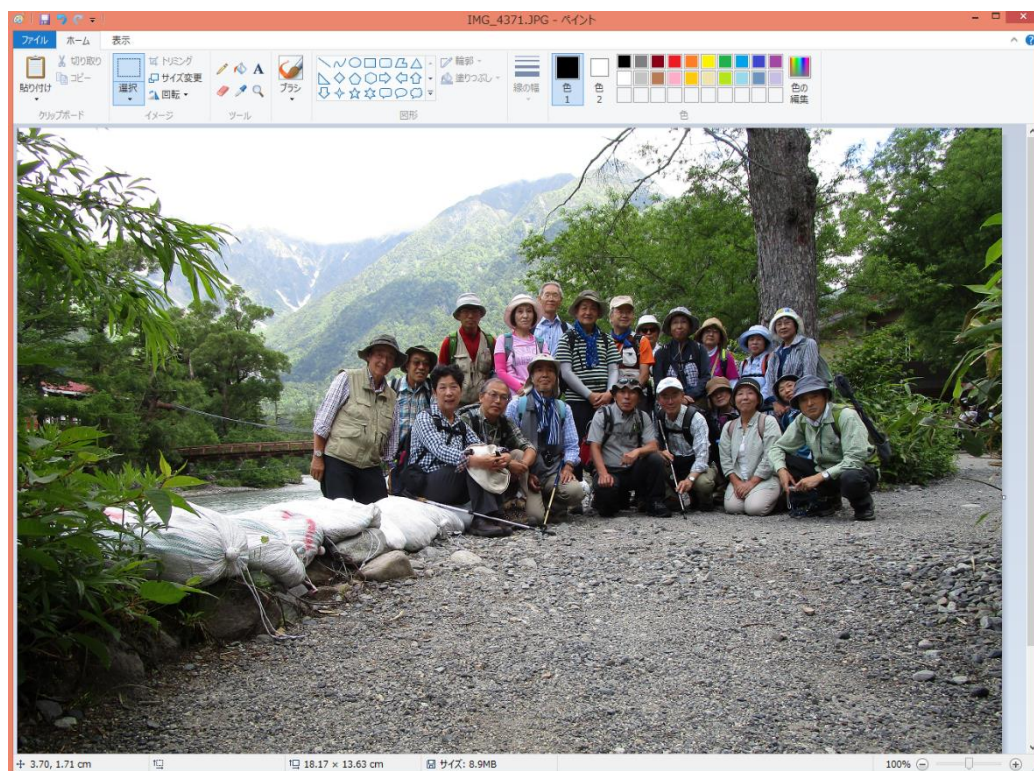
②「パーセント」を選択する。

③「縦横比を維持する」に☑をつける。

④「水平方向」の数値部を25に変更する。
(本例では縦、横1/4に縮小してみる)

縦横比維持しているため、「垂直方向」の値も自動的に25となる。

⑤「OK」をクリックする。



⑥縦横比を維持したまま、写真サイズが変更される。

2. 写真の必要な部分だけを使用する方法

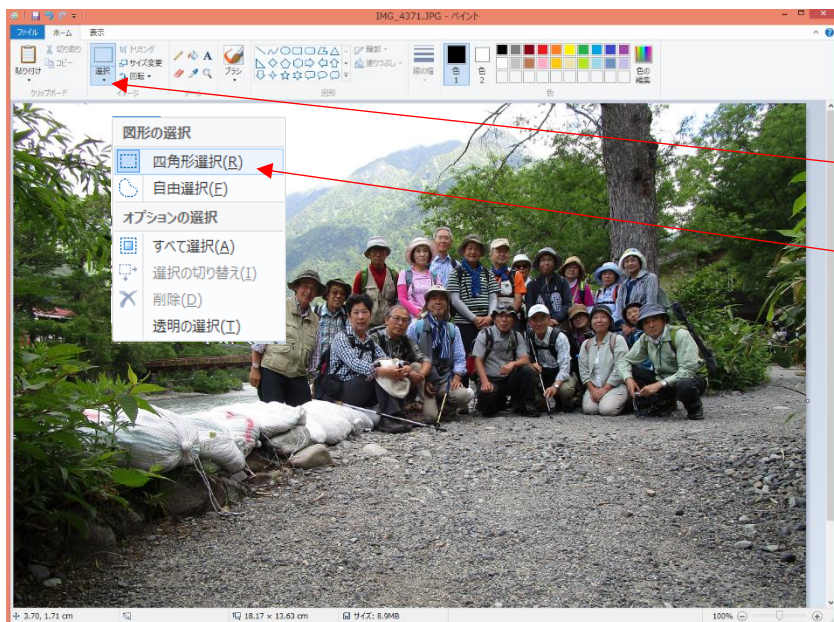
写真を切り抜いて、必要な部分のみ拡大する。

切り抜き法方には下記の2種がある。

1) トリミングする方法。

2) 必要箇所を切り抜き新期画像として貼付ける方法。

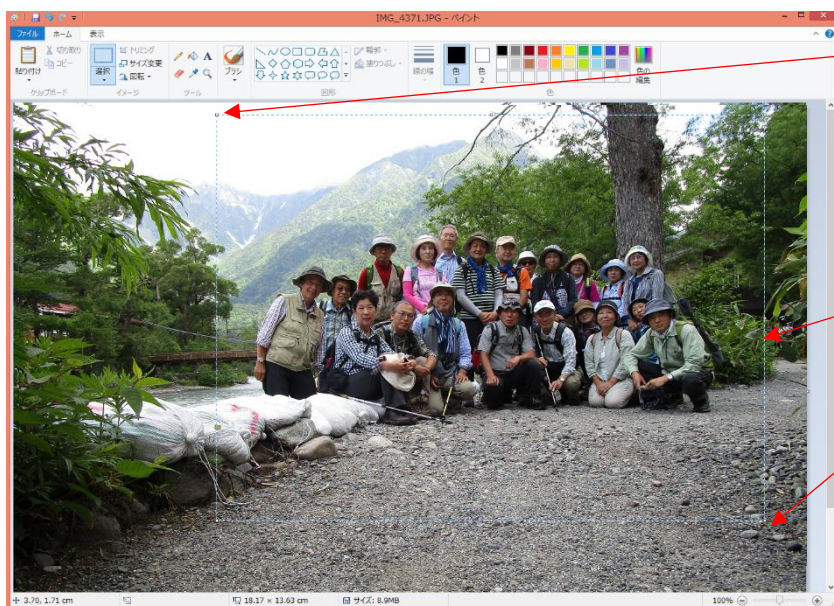
1) トリミングする方法。



① 編集する写真を表示する。

② リボン部の「選択」下の▼をクリックする。

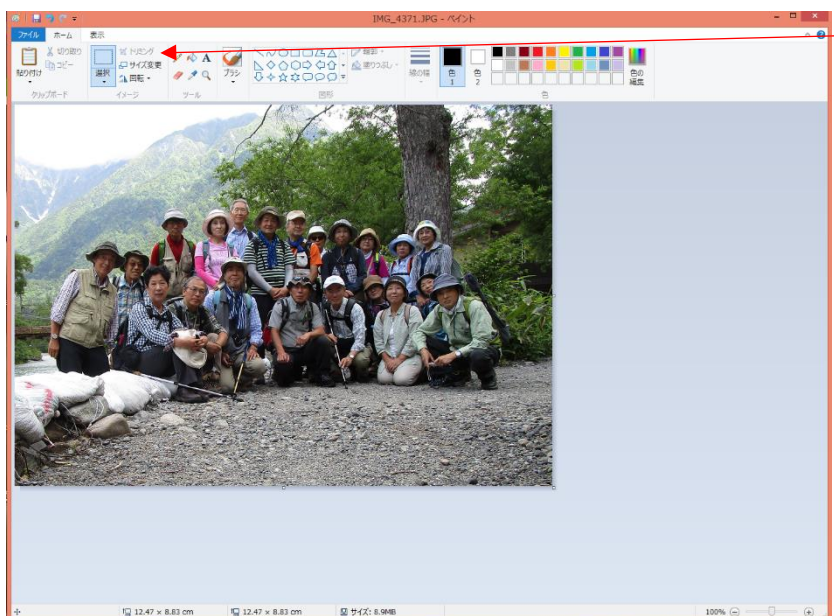
③ 「四角形の選択」をクリックする。



④ 切り取る範囲の左上位置(始点)を決め、左クリックしたまま、右斜め下へマウスを移動する。

⑤ 切り取り範囲が破線で示される。

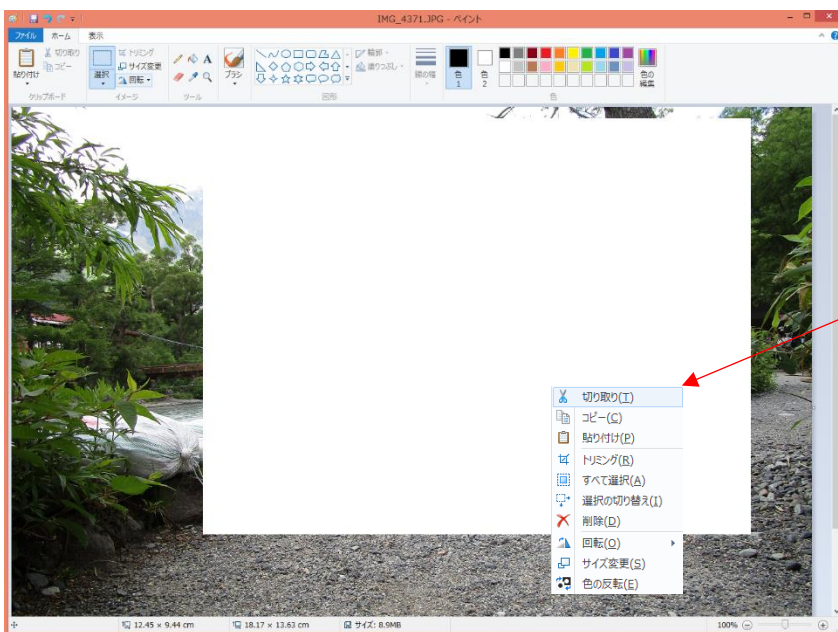
⑥ 右下位置(終点)まで移動したら、クリックを離すことにより、切り取り範囲が確定される。



⑦ リボン部「イメージ」の項、「トリミング」をクリックする。

⑧ 左図の様に、切り取った画像が作成される。

2) 必要箇所を切り抜き新期画像として貼付ける方法。

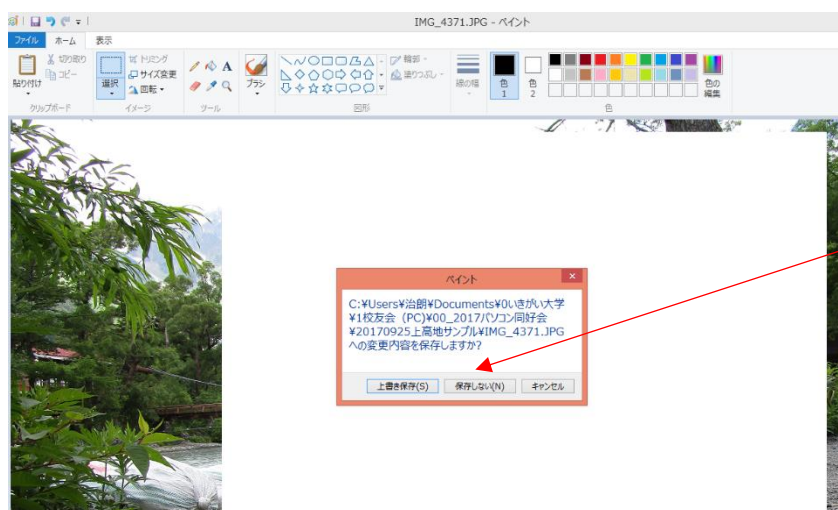


①から⑥まではトリミング利用と同じ手順。

⑦「右クリック」を行い左図の窓から「切り取り」をクリックする。

または「CTRL」+「X」で切り取りも可能。

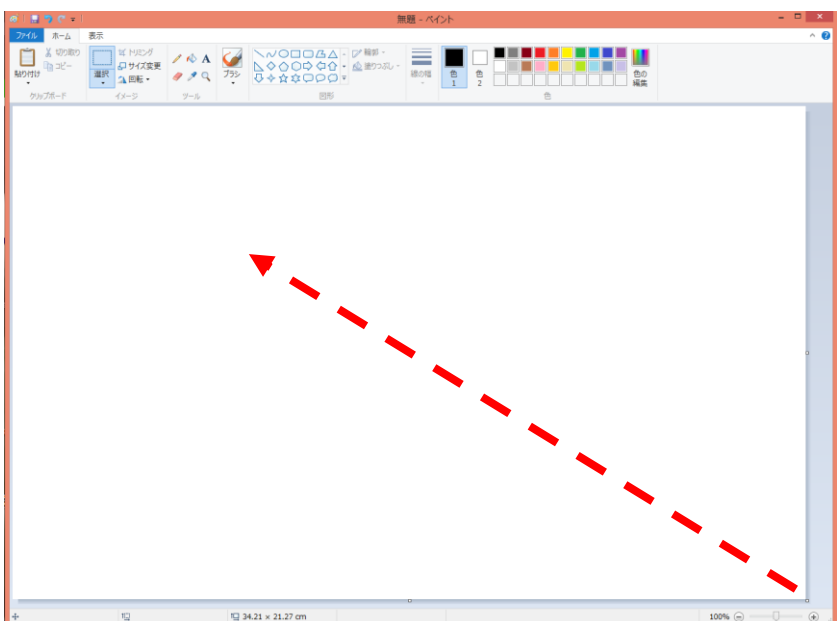
⑧切り取った部分は、左図の様に空白となる。



⑨「ファイル」タブをクリックして、「新規」を選択する。

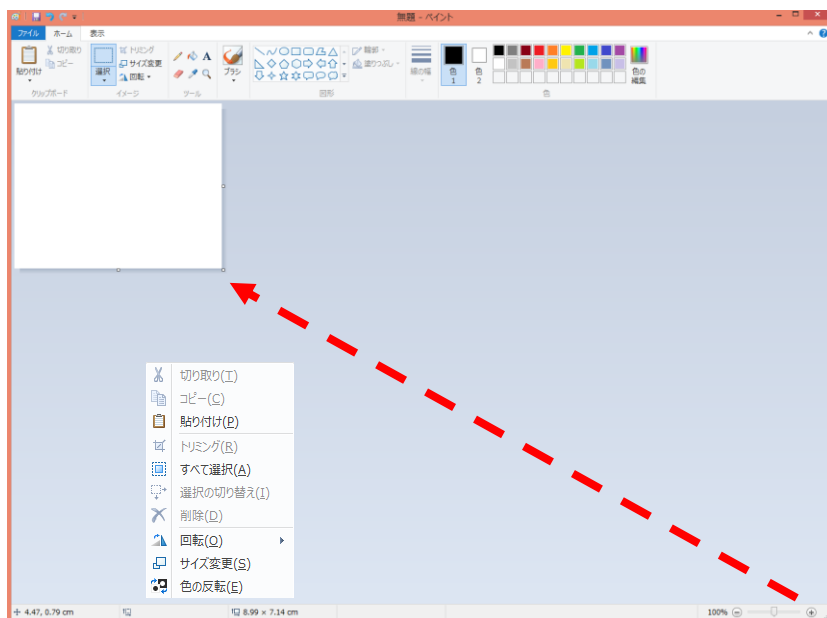
⑩左図の様に注意書きが表示されるので、「保存しない」をクリックする。

⑪空白が表示される。



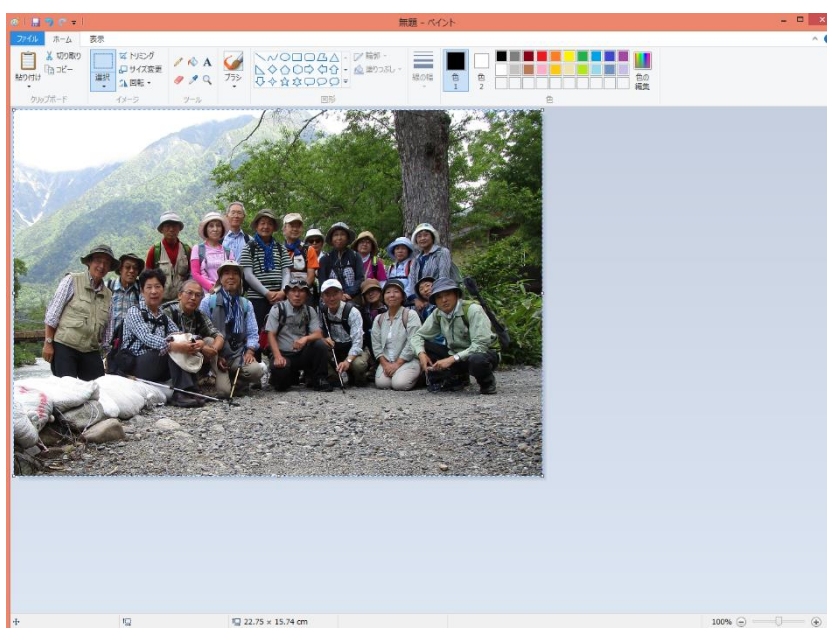
⑫この時、空白のサイズが大きい場合、予め小さくしておく必要があるため、空白の右下の○位置にカーソルを合わせ、斜め印のマーカーにして、クリックしまま、左上に移動してサイズを小さくする。

(この操作は切り取った画像のサイズより小さくしておく必要があるため。)



⑬右クリックし、左下図のウィンドウから「貼り付け」をクリックする。

または、「CTRL」+「V」でも貼り付け可能。



⑭これで、切り取った部分のみの画像が作成される。

3. 写真にテキスト文字を入れる方法

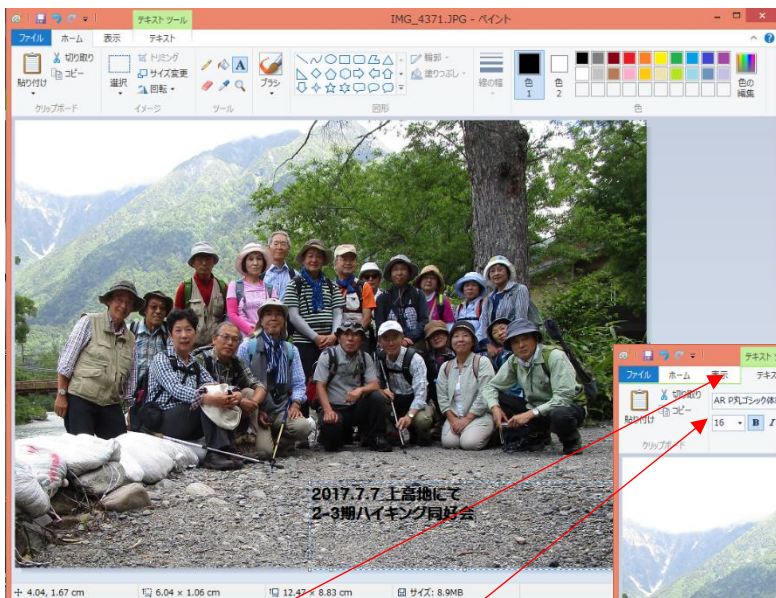


①写真をペイントに読み込む

②「ホーム」タブ、リボン部「ツール」項の「A(テキスト)」をクリックする。

③文字入力する範囲を決めて、「始点」で左クリックしたまま、右下へ移動し、「終点」で放す。

文字入力範囲が破線で示される。

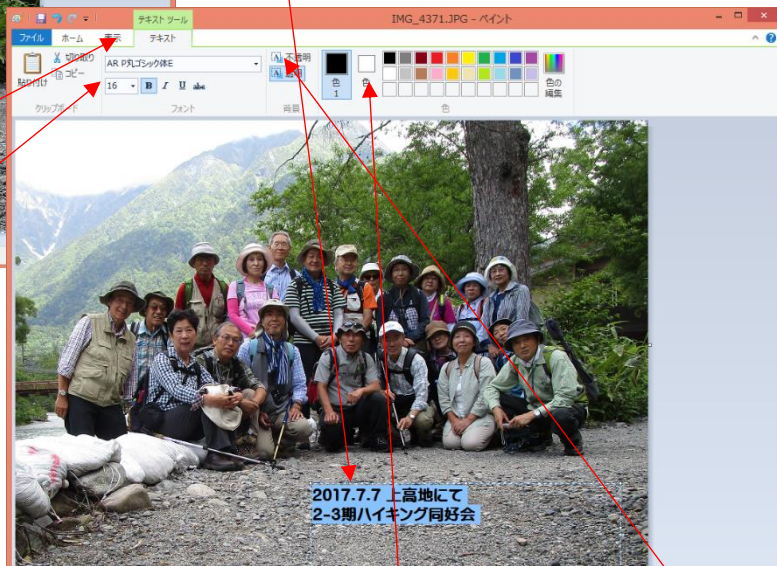


④任意の文字を入力

⑤文字のフォントやサイズを変更するために、変更したい文字列を選択する。

⑥「テキスト」タブを選択し、フォントとサイズを選択する。

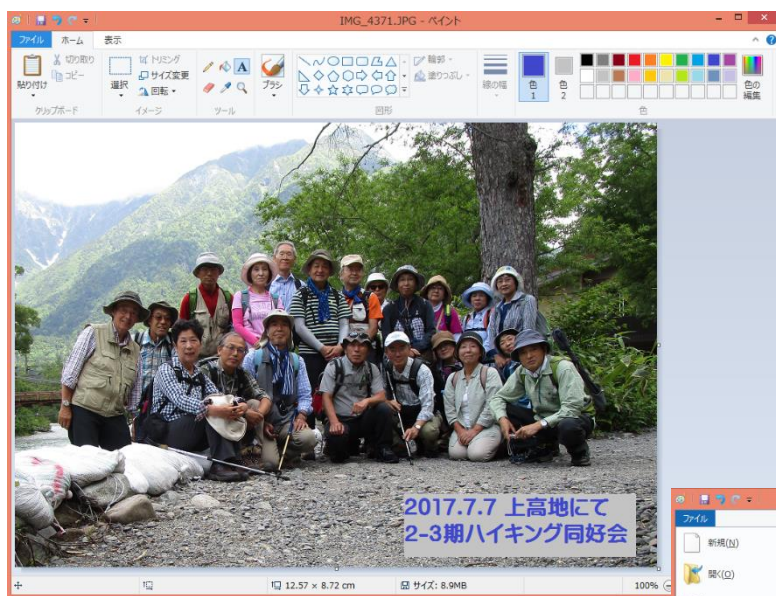
⑦文字を選択した状態で「色1」を選択し、右側の色を選択することで、文字色が設定される。



⑧文字部分の背景に色をつける場合は、「不透明」を選択し、「色2」を選んだ後、右側の色を選択する。

(注意)

一度枠線外でクリックすると、文字入力位置、サイズ、色など確定してしまうので、注意!



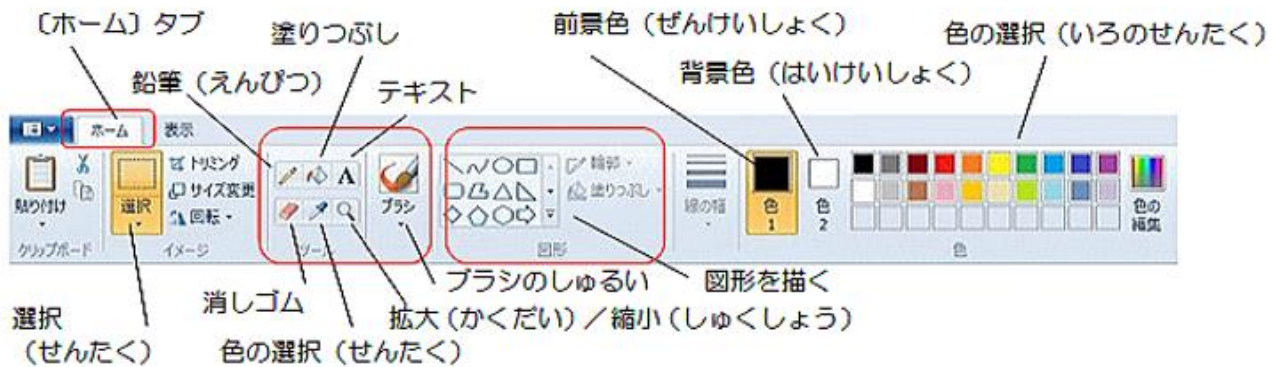
⑨出来上がった写真を保存する場合は

「ファイル」タブ ⇒ 「名前を付けて保存」 ⇒ 「JPEG 画像」を選択し、保存フォルダを選択して、ファイル名を指定し、「保存」をクリックする。



II. ペイントで絵を描く

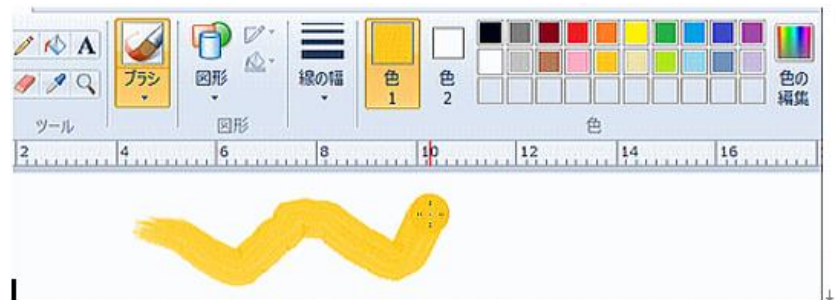
1. ペイントの説明



1) ブラシには10種類ある。



2) 色1(前景の色)、ブラシ、線の幅を選びマウスを動かして(ドラッグ)描く。

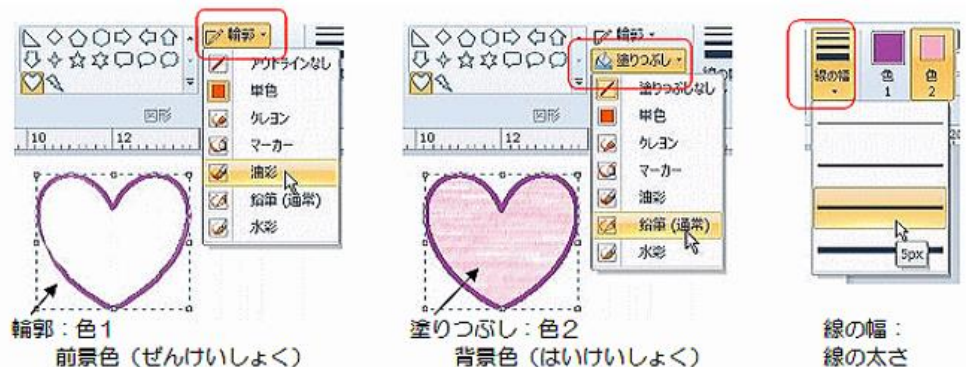


まちがえた場合は、 「元に戻す」ボタンクリック(10回まで戻る)。

消したいところは 「消しゴム」でドラッグ(線の幅、色2を選ぶ)。

3) ブラシの種類(効果)を選んで図形を描く。

①色1と[輪郭]の効果、色2と[塗りつぶし]の効果、線の幅を選び右上から左下にドラッグして描く。

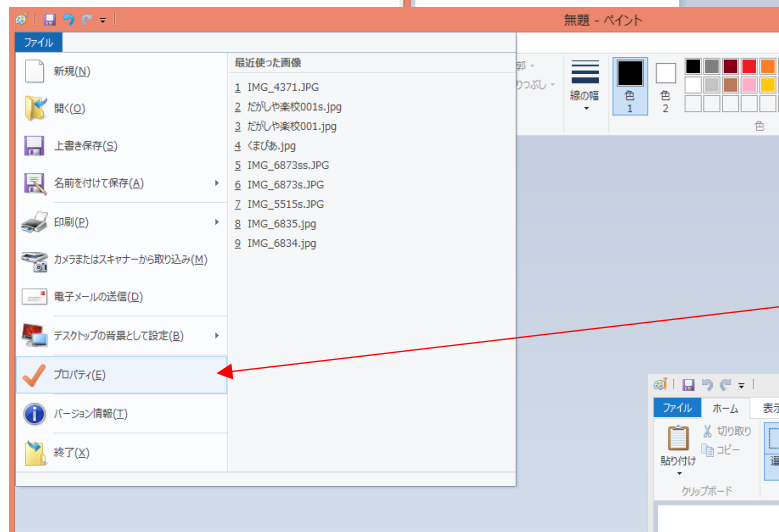
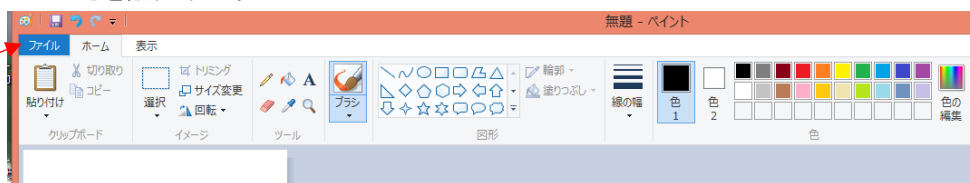


※点線にかこまれている間は、効果をつけられ点線の上でドラッグすると移動可能。

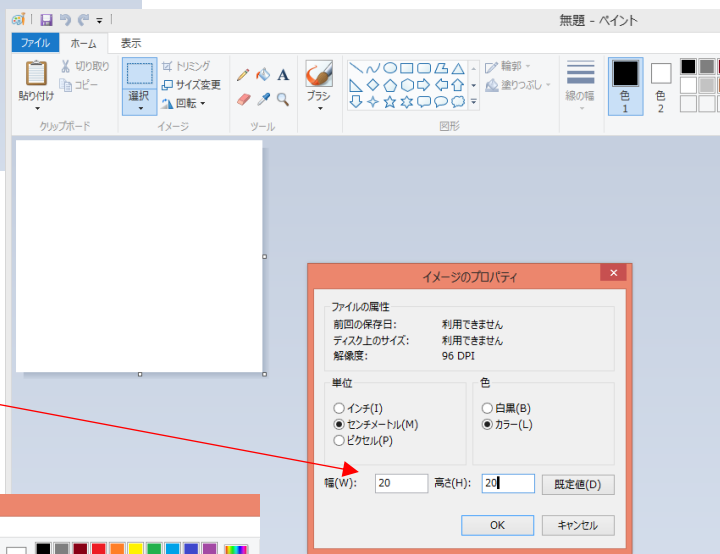
2. 図形を描く

1) キャンパス(画面の白い部分)の大きさを設定する。

①「ファイル」タブを選択



②左図の窓から「プロパティ」をクリックする。



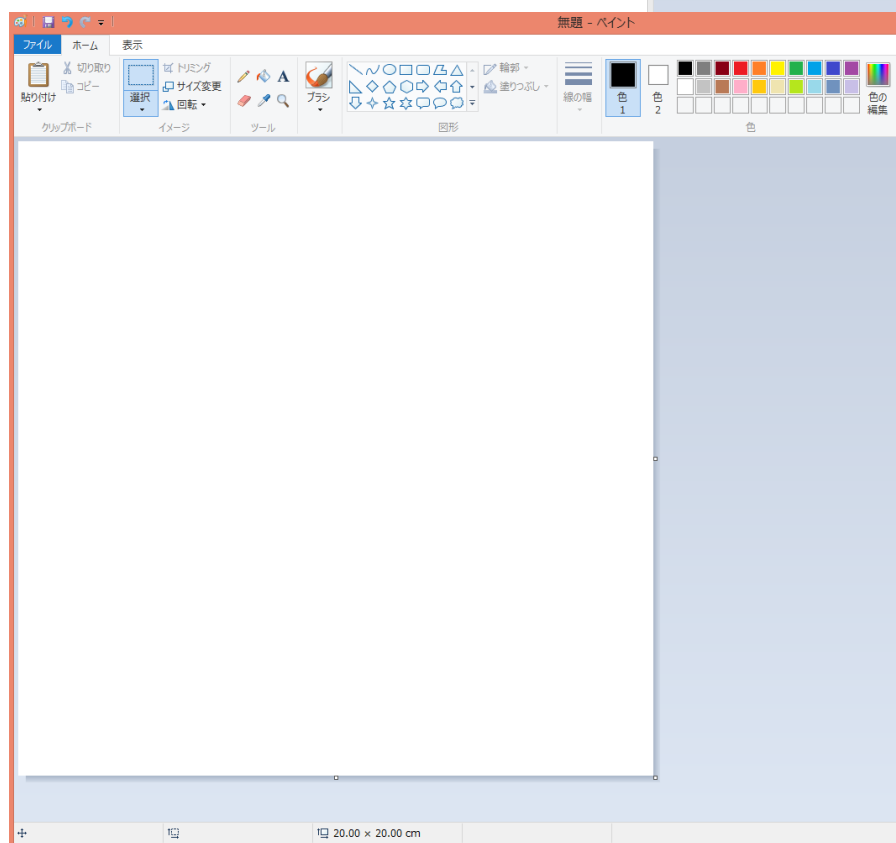
③右図の窓の「単位」センチメートルに○、

「色」カラーに○を設定

幅(W):、高さ(H):をそれぞれの値を設定

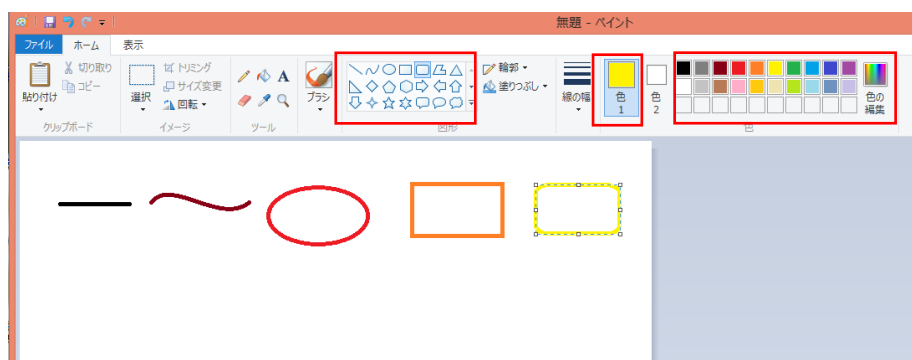
本例では20cm X 20cmのキャンパスと

仮定して設定している。



④左図のようにキャンパスが20cm□に設定される。

2) 図形を描く(各種図形、各色を設定する)方法。

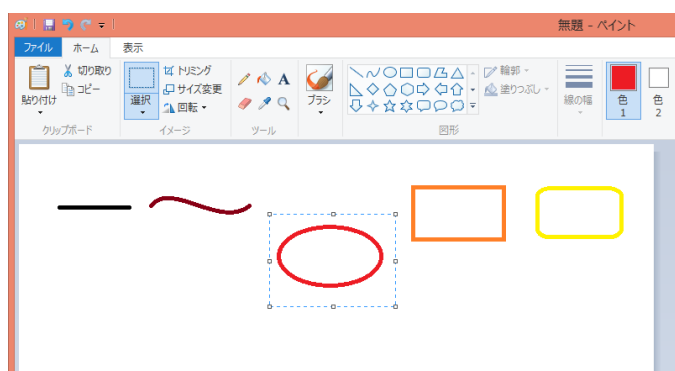



①リボン部の「図形」の項から、描きたい図形を選択(クリック)する。

②「色」の項の「色1」(前景)をクリックする。

③「描きたい色」を選択する。

④キャンパス上でドラッグして、位置、大きさを決める。

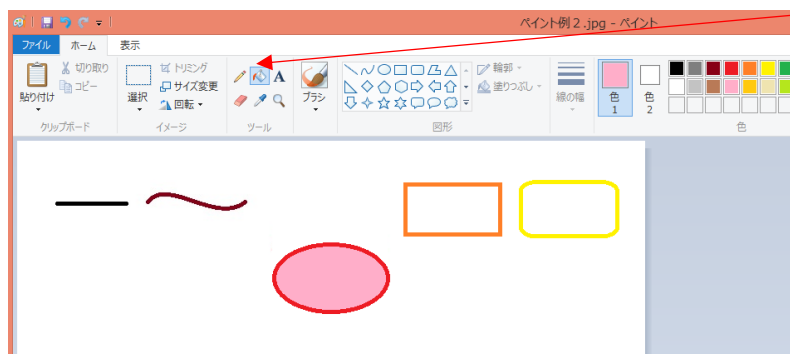


⑤失敗した(やり直したい時)は、画面左上部の矢印をクリックすると、直前の状態に戻る。

⑥描いた図を移動させるには、「イメージ」の項の「選択」をクリックし、左図のように、対象図形をドラッグして囲む。

⑦カーソルが十字矢印の状態では任意の場所へ移動させる。

3) 色を塗る方法。

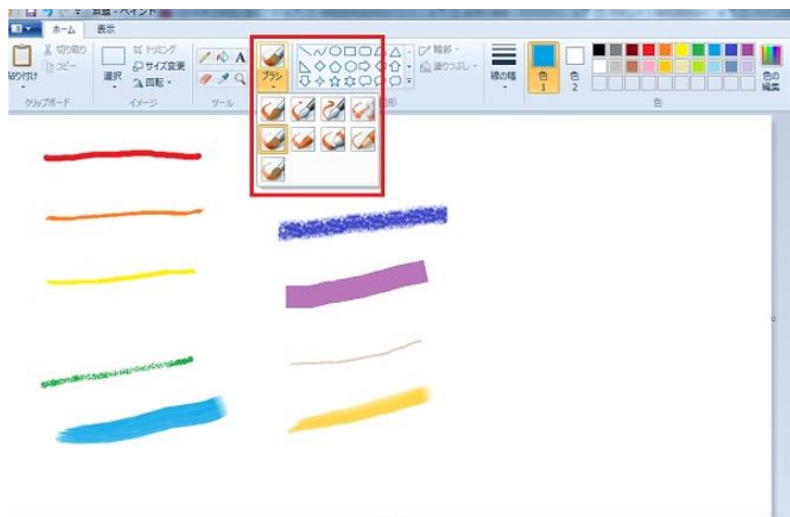


①「ツール」の項目から「塗りつぶし」(バケツの絵)をクリックする。

②「色1」を選択後、塗りつぶす色を選択する。

③マウスカーソル(バケツの絵)を塗りつぶしたい図形の中央付近に移動し、クリックすると図形内が指定色に塗りつぶされる。

4) ブラシを使って描く方法



①「ブラシ」をクリックして選択する。

②キャンパス上で、ドラッグすると指定したブラシで描いたような、図ができる。

③「線の幅」で線幅が指定できる。